



▼二十六聖人に学ぶ▼

校長 阿南 孝也

毎年中学3年生の研修旅行で、長崎駅近くの西坂の丘に建つ「二十六聖人記念館」を訪れます。二十六聖人は、豊臣秀吉の命令によって京都の教会(四条堀川付近)で捕らえられ、冬の厳しい寒さの中、長崎まで裸足で歩かされて処刑されました。1597年2月5日のことでした。当時この丘は海に近く、外国船からも26本の十字架がよく見える場所でした。「日本史」の著者で知られるルイス・フロイスの報告により、この大殉教はスペインをはじめヨーロッパ諸国で大きな反響を呼びました。そして江戸末期の1862年、ローマ教皇ピオ9世によって聖人に列せられました。1865年大浦の居留地に、二十六聖人に捧げられた大浦天主堂が、西坂の丘に向かって建てられたのです。

列聖100年を記念して殉教の地に建立された26聖人のレリーフ像の前で、館長のレンゾ神父からお話を伺うことができました。レンゾ神父が話された3つのポイントを紹介します。

1つ目は「ゆるす」ということです。殉教者の一人であるパウロ三木は、十字架上から「私は、私の処刑に関わったすべての人をゆるします」という説教を行いました。彼は武士階級の人でした。復讐は当たり前、殺さなければ殺される戦国の世にあって、復讐ではなくゆるしを説くパウロ三木の姿は、集まった数千人の群衆や処刑にあたった人々に驚きと感銘を与えたことでしょう。パウロ三木は、「父よ、彼らをお赦してください。自分が何をしているのか知らないのです(ルカによる福音書 23章34節)」と祈られた十字架上のイエスに倣い、天に召されていきました。「平和の実現のためには、ゆるすことが必要です。まず、身の周りのささいな衝突に対して、やり直すことをやめて、ゆるすよう努力しましょう」と生徒たちに訴えかけられました。

2つ目は「共同体の力」というお話でした。国籍(日本人20名、スペイン人4名、メキシコ人1名、ポルトガル人1名)や出身地、身分も異なる集団が、京都から長崎まで1か月に及ぶ過酷な旅の中で、支え合い助け合いながら、殉教を目指す仲間としての絆を深めていったのです。彼らは、むしろ喜びのうちに過ごしていたと伝えられています。「仲間を大切にしてください。一人ひとりの持つよい所を見るように心がけましょう」とのアドバイスをいただきました。

3つ目は「祈りの力」です。誰でもいつでもどのような状態にあっても、祈ることができます。「祈りを大切にしてください」と話されました。

今年9月に、マザーテレサが列聖されました。また来年2月には、列聖の前段階としての高山右近の列福式が大阪で行われます。聖ヴィアートルをはじめ、聖人たちは私たちの模範であり保護者です。彼らの生涯は、時代を超えて、力強く温かな励ましのメッセージを与えてくれるのです。物に溢れる現代社会にあって、目に見えない本当に大切なものを見失うことなく生きていくことができますように、祈りたいと思います。

12日から考査が始まります。体調管理に気を配って考査に臨んでください。よき学びは、必ず皆さんの人格形成の大きな力となるはずです。考査中の1週間、考査後タブローまでの1週間、時に適った過ごし方を心掛けてください。

○12月23日(金・祝日)午後3時30分開場・午後4時開演(約2時間)

○12月22日(木)午後2時からのリハーサルもご覧いただけます

※ 23日の本番は写真・ビデオの撮影はできませんが、リハーサルは撮影できます

中間考査の終わった16日から、高校2年生をリーダーとする、中高合わせて550人あまりが心を一つにして本格的な準備作業をはじめます。

招待状をお配りできるよう用意いたしますので、近所の方やお知り合いへのご案内にお使いいただければと思います。多数のご来場をお待ちしております。

なお、大講堂は二足制となっておりますので、上履きをご持参ください。

生徒部より

登校時間は余裕を持って

日の出が遅く、特に寒い朝は早く起床することが出来にくいとは思いますが、起床が遅れると、遅刻をして1時限目の授業に間に合わなかったり、遅れているからとあせって自転車のスピードを上げたりすることで事故に遭うリスクが高まったりします。

市バスも冬の間は積雪や凍結などで遅延することが多くなることが予想されます。少々の遅延があっても遅刻したりあわてたりすることが無いよう、ぎりぎりではなく出来るだけ余裕を持って起床し、登校するようにしてください。

なお、JRの京都駅発が8:05(月曜～金曜)と8:00(土曜)の列車は、円町駅着がそれぞれ8:14と8:10となり、時間ぎりぎりの登校となりますので、それよりも早い時刻の列車を利用するようにしてください。阪急電車利用者も西院着が8:00までの電車を利用してください。

道路交通法等の順守について

京都府道路交通規則や道路交通法において、自転車運転に関する規則の変更や罰則規定の強化がなされています。具体的には、携帯電話等やイヤホンをしながらの運転の罰則規定の強化、道路右側の路側帯の自転車での通行の禁止などで、本校においては従来から指導してきた内容ではありますが、今一度、自転車の運転状況の見直しと改善をご子息にご注意いただきますようお願いいたします。また、交通ルールの順守や公共マナーの順守が、安全・安心で快適な社会生活を送る上でいかに大切なことであるかを、ご子息に周知徹底していただけるようお願いいたします。

自転車の点検整備と安全運転について

自転車通学をされているご子息の事故防止の一環として、12月7日(水)の下校時に本校駐輪場前で自転車の整備状況のチェックをいたしました。生徒へは合同朝礼等で周知しておりましたが、反射板、ブレーキ、ライト、荷物かご等に不具合のある自転車を使用している生徒が若干おりました。整備不良は、当然事故を起こす原因ともなりますので、使用している自転車の整備をしっかりとし、安全に自転車利用ができるよう、ご家庭でもご指導ください。なお、今回のチェックは学校までの区間で利用している自転車に限られますので、ご自宅から駅までの区間で利用している自転車につきましては、ご家庭のほうで一度整備状況のチェックをしていただき、ご子息が安全に自転車登校ができるようにご協力ください。

保健部より

○インフルエンザ予防について

十分な感染予防対策を！

- ・ 必要のない外出は控えること。特に人が集まる場所は避けて下さい。
- ・ 外出をした後は、うがい、手洗いを行って下さい。
- ・ 手洗いは石鹸を使って最低15秒以上行い、洗った後は清潔なタオルやペーパータオル等で水を十分に拭きましょう。
- ・ 不織布製マスクを着用して下さい。
- ・ 湿度管理をして下さい。インフルエンザウイルスが湿度に弱いことや空気が乾燥すると喉の粘膜の防御能力が低下するためインフルエンザにかかりやすくなります。湿度は50～60%が目安です。
- ・ 咳エチケット
咳やくしゃみの飛沫は1～2m飛びます。マスクがない場合は、ティッシュ等で口と鼻を覆い、他の人から1m以上離れます。咳やくしゃみを手で覆ったら、その手を石鹸で丁寧に洗いましょう。
- ・ 予防接種をうけましょう。

急な発熱はなるべく早く医療機関の受診を！

発熱、悪寒、咽頭痛、咳、全身倦怠感(関節痛や筋肉痛)等の症状が出た場合はすぐに受診して下さい。

インフルエンザに罹ったとき、疑いのある時の手続きについて

第二種学校感染症の扱いとなり、学校保健安全法により出席停止となります。電話連絡で結構ですので学校への届出をお願い致します。保健部より「学校感染症による出席停止通知書」をご自宅に郵送します。登校可能となった時には「証明書」の提出を登校時保健室に提出してください。

○感染症に注意！

今冬、とくにマイコプラズマ肺炎の流行が懸念されています。インフルエンザも流行のピークが昨年より早めであると予想されていますので、ノロウイルスなどの予防にも気を付けて、常に入念な手洗いの励行に努めましょう。

活動部より

○2016年度高校球技大会結果

総合優勝 HⅢD

	1位	2位	3位	4位
バレーボール	HⅢC	HⅢB	HⅡD	HⅢA
フットサル	HⅡB	HⅢD	HⅢE	HⅡC
バスケットボール	HⅡD	HⅢA	HⅡE	HⅠE
卓球	HⅠA	HⅠC	HⅡE	HⅢD
ソフトボール	HⅠA	HⅢD	HⅡA	HⅠD

12月中旬～1月上旬行事予定

- 12月 12日(月) ～16日(金) 後期中間考査
17日(土) ～21日(水) 高校3年講習
17日(土) ～21日(水) 高校2年・1年講習(18日(日)を除く)
22日(木) 答案返却日(40分×3限)・合同終礼、タブロー・リハーサル(14:00)
23日(金) 天皇誕生日、クリスマス・タブロー(16:00)
24日(土) ～25日(日) 高3センター演習(全員)
26日(月) 成績発送(予定)
28日(水) ～1月4日(水) 学校休業期間
1月 6日(金) ～7日(土) 高3センター演習(全員)
10日(火) 合同朝礼、45分×6限授業
10日(火) ～12日(木) 高3特別編成授業

第10号は来年1月上旬発行予定です